

2022

排水ポンプ車について



九州農政局

◆排水ポンプ車は

- ◆ 自然災害等による土地改良施設の機能保持を目的として、緊急時の**初動排水等**のため使用します。
- ◆ 排水ポンプ車：軽量水中ポンプ**6**台、発電機、投光器、付属品を搭載
- ◆ 性能：最大30m³/min、揚程10m（直列揚程20m）※後述、稼働時間**9**時間（軽油250ℓ）

排水ポンプ車



◆排水ポンプ車 (30m³/min)

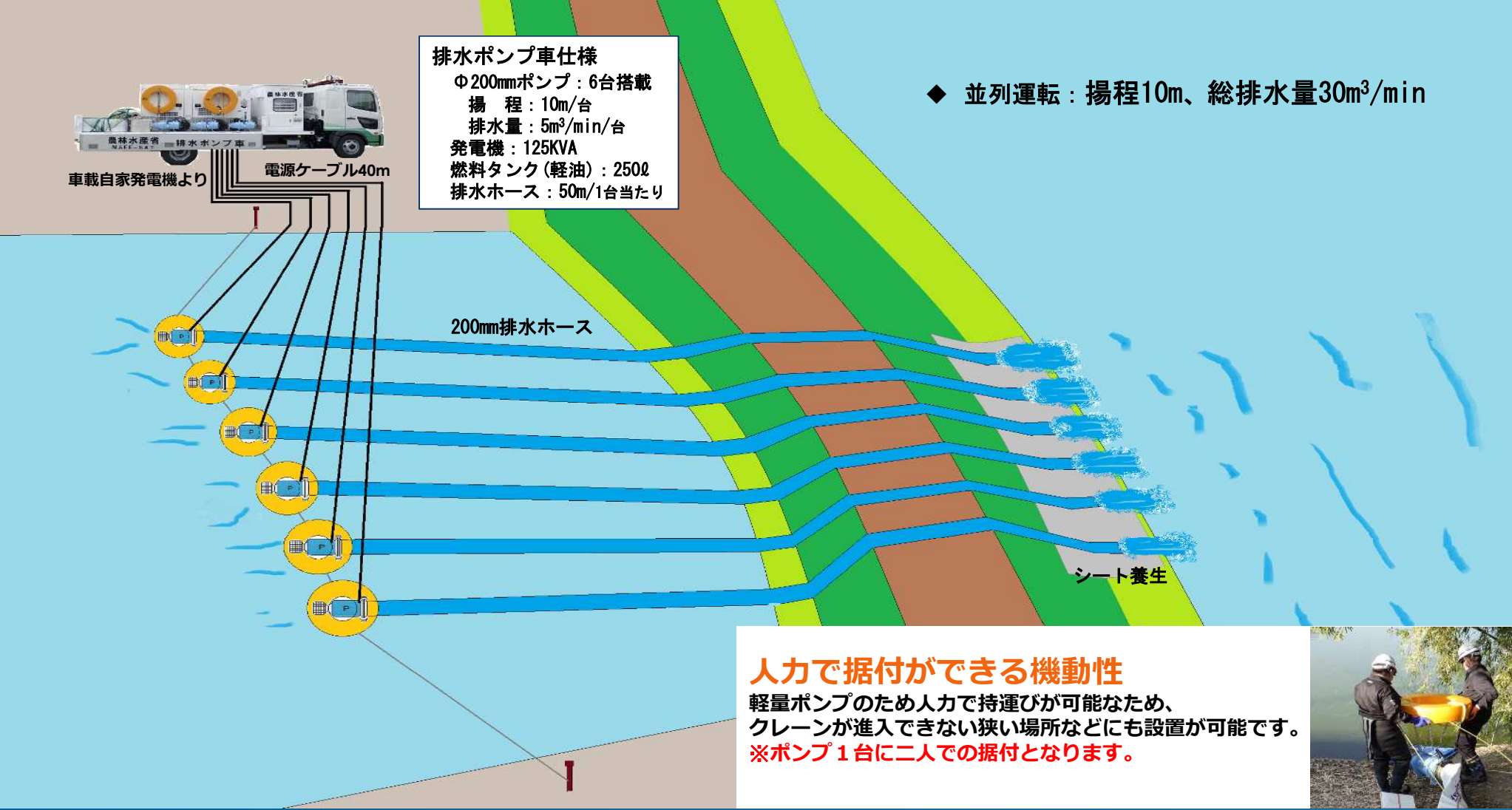
▶ (中型 8 t 限定で運転可能)

現地設営条件

- ・ 進入路は、砂利等で整地されており幅 4 m 以上必要です。
- ・ 設営スペースとして幅 10 m × 長さ 20 m 程度が必要です。
- ・ 設営作業には、作業員 6 名で 60 分程度の時間が必要です。
- ・ 1 給油当たりの連続運転時間は約 9 時間です。
- ・ 排水ポンプの運転には 1.0 m 以上の水深が必要です。
- ・ ポンプの軽量設計により、異物による羽根車等の損傷が
起こりやすいため、異物吸込防止対策が必要です。

基本仕様	
形式	フロート式軽量水中ポンプ (直列運転可)
ポンプ (操作盤等は 車固定)	口 径 : Φ 200mm、6 台 吐出量 : 5 m ³ /分/台 全揚程 : 10m/台 ケーブル : 40m/台 質 量 : 約 40kgf/台
ホース	50m/台 (10m × 6本、20m × 12本)
発電機 (車載)	125KVA、440V 軽油タンク : 250ℓ
運転時間	約 9 時間 (軽油 250ℓ)
トラック	車両全長 : 7,690mm 車両全幅 : 2,280mm 車両全高 : 2,720mm 車両総重量 : 7,850kg 車両定員 : 2 名
バルーン 式照明	地上高さ : 3.5m 補助 LED : 2 灯

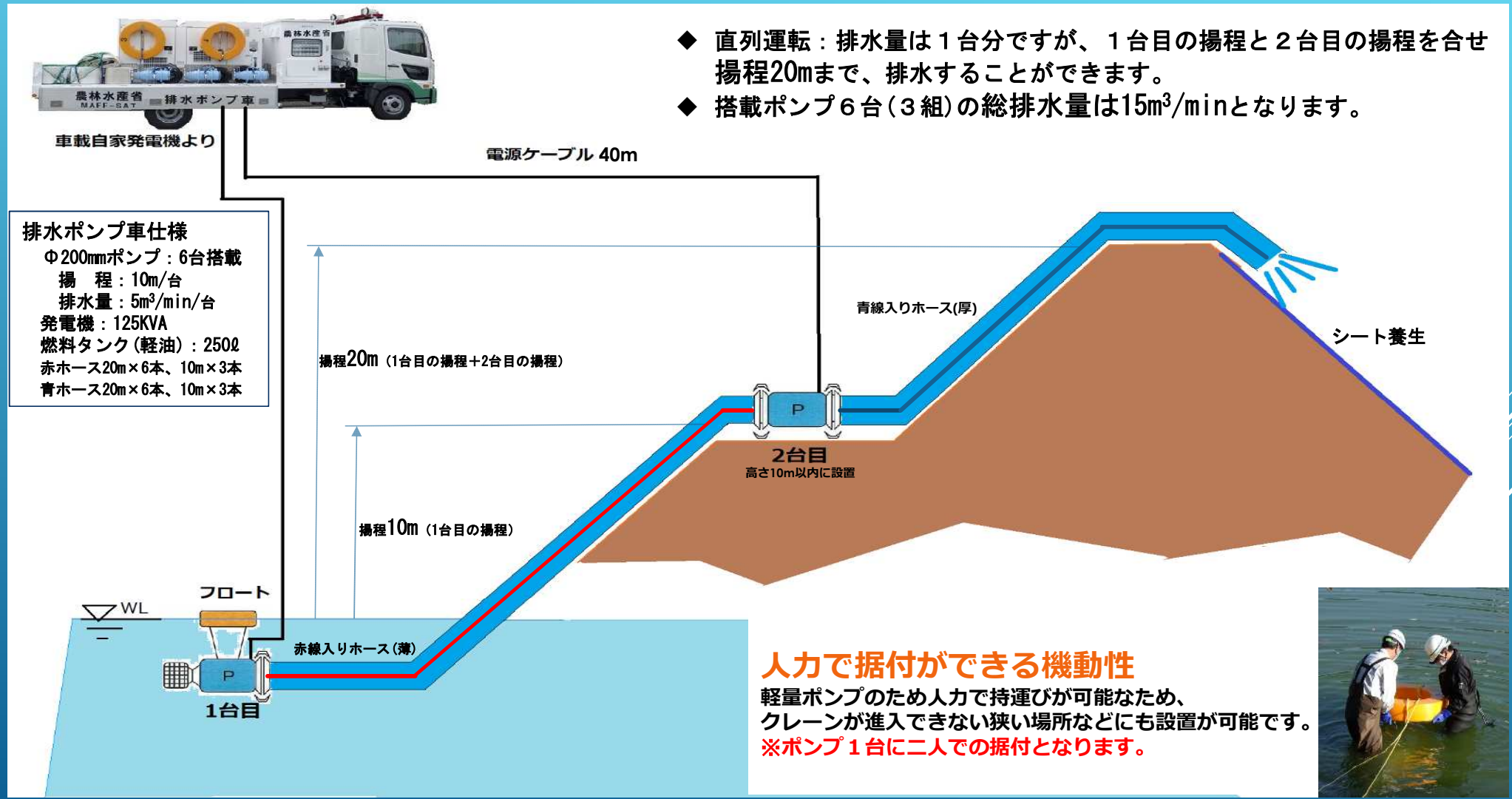
◆排水ポンプ車の運用イメージ図（並列運転：通常の設定）



人力で据付ができる機動性
軽量ポンプのため人力で持運びが可能のため、クレーンが進入できない狭い場所などにも設置が可能です。
※ポンプ1台に二人での据付となります。



◆排水ポンプ車の運用イメージ図（直列運転：特殊な設置）



◆排水ポンプ車返却時の注意

排水ポンプ車は、帰還後すぐに新たな出動に備えなければなりません。
このため、「**四つの合言葉**」により返却をお願いします。

- ◆ 返却時は、「**借りた時よりも綺麗に**」の心でお願いします。
- ◆ 出動時に確認した**資材数を確認**し返却をお願いします。
- ◆ 発電機の燃料タンクと車載タンクは**満タンで返却**をお願いします。
- ◆ **安全運転で、笑顔で帰還**されるようお願いします。
(万が一、車やポンプ設備に損傷等が確認されましたら速やかに管理事務所に報告願います。)

◆排水ポンプ車の出動要請に際しては、現地設置条件などを検討していただき、下記までご連絡をお願いします

○問合せ先

農林水産省 九州農政局 農村振興部 設計課(工事検査官)

TEL : 096-300-6390 (又は6446)

○管理事務所

農林水産省 九州農政局土地改良技術事務所 施設・管理課

TEL : 096-367-0411